

アウトリーチ・フォーラム

近年、大学教員等の研究者によるSSHやSPP、また個人的な出前授業など、初等・中等教育現場でのアウトリーチ活動が盛んになってきています。一方、研究者の側でも、受け入れる学校現場でも、もう少し効果的にできるはずなのに...という思いがあるのではないのでしょうか？アウトリーチに関わる、研究者、学校現場の方々が、それぞれの希望を語り合い、よりよいアウトリーチを目指す場として、本フォーラムを企画いたしました。アウトリーチに関わっていらっしゃる方々、これからお考えの方々、どなたでもお気軽にご参加下さい。

本フォーラムは独立行政法人科学技術振興機構「研究者情報発信活動推進モデル事業」の一環として実施いたします。

日時：2007年2月17日(土)13:00～17:30

場所：お茶の水女子大学文教育学部会議室(文教育学部1号館1階)

主催：お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーションセンター

プログラム：

(司会：室伏きみ子)

お茶の水女子大学におけるアウトリーチ活動

お茶の水女子大学教授 千葉和義

The University of Queensland's Science Teachers Center: Preparing the human capital for the future of Australian science by linking university science and education faculties with the schooling system. (通訳付)

オーストラリア クイーンズランド大学 Mick McManus
(Executive Dean, Faculty of Biological and Chemical Sciences)

大学教育の中にアウトリーチ活動を

国際基督教大学教授 北原和夫

中等教育現場からみたアウトリーチの課題と期待

東京都立小石川高等学校・小石川中等教育学校 教諭・主幹 南島正重

海外の大学におけるアウトリーチ活動

お茶の水女子大学講師 佐藤明子
お茶の水女子大学教授 室伏きみ子

入場無料ですが、準備の都合上、ご参加下さる方は下記までご連絡下さい。

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学

サイエンス&エデュケーションセンター

佐藤明子 (sato.akiko@ocha.ac.jp)

TEL: 03 - 5978 - 5292

(FAX: 03 - 5978 - 5362)



スタンフォード大学でのアウトリーチ